

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス吉敷		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 5日 ～ R8年 2月 18日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	R8年 2月 5日 ～ R8年 2月 18日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援室の使い分けができる。（1階と2階）	自由時間にはしっかりと発散ができる時間を設けている。	発散ができる空間はあるが、活動内容が限られて切る為活動の幅を広げていく。
2	休日の活動	児童さんの状態や環境に配慮した活動を取り入れている。	活動の幅を広げていけるよう事前協議を重ねていく。
3	階段での歩行トレーニングが行える。	安全に活動が行えるように職員の見守り支援や介助に努めている。転落がないように安全柵の設置。	ケガや滑ることがないように定期点検を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学習時の環境	個別の机が少ないため、集中して行えない時がある。	机やパーテーションを増やして環境を整える。
2	声や音が響く	活動時の部屋は1ルームなので大きい音が響いてしまう。大きい音が苦手の児童さんへの配慮が必要。	違う部屋へ移動ができる環境を整えていく。（職員対応）
3	保護者の方が参加できる企画	保護者同士の交流ができていないのではと思われる。	今後は土曜日も運営ができるよう職員の体制を整えてから企画も考えていく。